

○教育基本法（第2条）との関連

項目	検討の観点	「新 小学校保健」の特色	該当箇所（学年、ページなど）
第1号	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うための工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●課題を見つけ、課題の解決に向けた学習過程を展開するために、各章に「章とびら」、各項目に「課題をつかもう」「きょうの課題」「まとめ 生かそう 伝えよう」を設けて、課題解決学習を重視した紙面構成とし、真理を求める態度を養えるようにしている。 ●全体を通して健康や安全に関する多様なテーマを取り上げ、幅広い知識と教養を身に付けることができるようにしている。 ●「巻頭」では、生活の中にある保健に目を向けさせることで、健やかな身体を養うことの重要性について理解できるようにしている。 ●「章とびら」では、健康や安全の大切さについて著名人との対話形式で取り上げ、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことの大切さについて理解できるようにしている。 ●規則正しい生活や生命尊重、相互理解といった道徳教育に関連する内容を適所に配置し、豊かな情操と道徳心を培い、健やかな身体を養うことができるようにしている。 	教科書全体 教科書全体 34 / 56 表2-1 34 9,25 56 7,23,45 34 16,36,37,47,48 など 56 11,33,69,73 など
第2号	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うための工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●健康や安全を守る仕事をしている人を取り上げて、勤労を重んずる態度を養うことができるようにしている。 ●各章末の「学習をふり返ってみよう」では、学んだことを生活の改善につなげることで自主及び自律の精神を養うことができるようにしている。 	34 23 56 33,45,70,71 34 24,44 56 22,44,72
第3号	正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うための工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●「ほけんの学び方」では、他者の考えを尊重し、グループで協力しながら取り組む学習のポイントを説明し、自他の敬愛と協力を重んずる態度を育成することができるようにしている。 ●「ほけんの学び方」では、主体的・対話的で深い学びの学習過程をわかりやすく示し、自ら課題をつかみ、解決していく過程を通して主体的に社会の形成に参画する態度の基礎を育成することができるようにしている。 ●4年「2体の成長」では、個人差について繰り返し記述している。さらに、資料ページでは金子みすゞさんの詩『私と小鳥と鈴と』を提示し、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにしている。 ●5年「1心の健康」の資料ページでは、相手とのよりよい関係の築き方や不安や悩みがあるときの相談の仕方や受け止め方を取り上げて、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしている。 ●「よりくらしやすい社会を目指して」では、共生社会を実現するうえでの健康や安全に関連する資料を提示し、社会の形成者としての公共の精神を養えるようにしている。 	34 6 / 56 4 34 25-43 56 15, 20 34 48 / 56 73
第4号	生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うための工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●4年「新しい命のたんじょう」では、命の重みや母子の絆を示すことで、命を大切にする意識を高め、生命を尊ぶことができるようにしている。 ●SDGs（持続可能な開発目標）を取り上げて、生命を尊び、自然を大切に、環境保全に寄与する態度を養えるように配慮している。 	34 36 56 73
第5号	伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うための工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●外国にルーツをもつ児童のイラストを随所に配置し、他国を尊重する態度を養うことができるようにしている。 ●伝統的な運動遊びを紹介することにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛することができるようにしている。 	教科書全体 34 10,11,39,42

○学習指導要領との関連

項目	検討の観点	「新 小学校保健」の特色	該当箇所（学年、ページなど）
教科の目標	学習指導要領の教科の目標に基づいているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校学習指導要領（体育科）に示された目標に基づき、保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することができるように、各学習項目が身近な生活の中から課題をつかみ、学習の見通しをもつ [ステップ1]、学習の課題を解決するための活動 [ステップ2]、学習をまとめる [ステップ3] のシンプルな3ステップで構成している。 ●3・4年の「生活の中のほけんをさがそう!」では、街の俯瞰図のイラストから健康や安全に関わることを探す活動、5・6年の「生活の中の保健をさがそう!」では、ニュースや身の回りの事柄から健康や安全に関わることを考える活動を設定し、保健の見方・考え方を働かせることができる手がかりや糸口となるように配慮している。 ●各学習項目の最後の「まとめ 生かそう 伝えよう」では、学習過程で身に付けた見方・考え方を確認したり、次の学びにつなげたり、実生活や実社会で活用したりすることができるように配慮している。 	教科書全体 「ほけんの学び方」 34 6 / 56 4
	体育や保健の見方・考え方を働かせた学びを実現し、資質・能力を育むための工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●3・4年の「生活の中のほけんをさがそう!」では、街の俯瞰図のイラストから健康や安全に関わることを探す活動、5・6年の「生活の中の保健をさがそう!」では、ニュースや身の回りの事柄から健康や安全に関わることを考える活動を設定し、保健の見方・考え方を働かせることができる手がかりや糸口となるように配慮している。 ●各学習項目の最後の「まとめ 生かそう 伝えよう」では、学習過程で身に付けた見方・考え方を確認したり、次の学びにつなげたり、実生活や実社会で活用したりすることができるように配慮している。 	34 / 56 表2-1 教科書全体
資質・能力の育成	【知識・技能】 基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●学習指導要領に示された基礎的・基本的な知識・技能は本文中で明瞭かつ簡潔に記述し、重要語句は太字で示している。 ●本時の学習課題を「きょうの課題」として示し、学習すべき内容を明確にし、知識・技能の確実な習得を図るように配慮している。 ●学習上重要な語句などについては「解説」として明示し、学習内容の確実な習得に役立てるように配慮している。 ●毎時間の最後にウェブクイズ「ほけんクイズにトライ!」を用意し、その時間に学んだ知識の確実な習得を促すようにしている。 ●各章末の「学習をふり返ってみよう」の中で、知識・技能の定着を図るようにしている。 ●不安や悩みへの対処の仕方としての「呼吸法」や「体ほくしの運動」、「いろいろなけがの手当」については「実習」として、イラストや動画で確実に習得できるようにしている。 	教科書全体 34 13,18,28,33,38 / 56 8,46 各項目の最後のページ 各章の最後のページ 56 16-17,39
	【思考力・判断力・表現力等】 思考力・判断力・表現力等が育成できるように配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●各項目の導入段階に身近な生活の中から健康課題に目を向けさせる発問「課題をつかもう」を設定し、保健の見方・考え方を働かせて思考できるようにしている。 ●記入スペースを設けて、思考・判断したことを表現できるようにしている。また、授業時間内で無理なく指導ができるように、記入する頻度やスペースに配慮している。 ●キャラクターを適宜配置して、保健の見方・考え方を働かせる視点から思考するきっかけを提示している。 	各項目の最初のページ 教科書全体 教科書全体
	【学びに向かう力、人間性等】 学びに向かう力、人間性等が育成できるように配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●毎時間の最後に設けた「まとめ 生かそう 伝えよう」では、自分の生活を見直すなどして自己の課題を修正できる活動を適宜設定している。 ●各章末に「学習をふり返ってみよう」を設定し、学んだことを現在や将来の生活に生かすことができるようにしている。 	各項目の最後のページ 各章の最後のページ
	主体的・対話的で深い学び	<ul style="list-style-type: none"> ●3ステップのシンプルな学習過程で構成することで、授業の流れがわかりやすくなり、主体的に学習を進めることができるようにしている。 ●3・4年の巻頭「なぜほけんを学ぶのかな?」では、保健を学習する意義を自分事として捉えられる内容で構成し、「章とびら」では、著名人を取り上げ、キャラクターとの対話を通して学習内容に興味・関心をもって主体的な学びをスタートさせることができるようにしている。 ●言語活動の充実を図るために、友達と話し合い、互いの考えを共有したり、思考を広げたりする対話的な活動を豊富に設定している。 ●「まとめ 生かそう 伝えよう」の活動は学んだことを整理し、よりよく課題を解決する深い学びを促す内容となっている。 	教科書全体 34 2-3,9,25 56 7,23,45 34 10,21,28,40,41 など 56 9,29,34,47,49,57,59 など 34 13,15,19,21,29,31,34,41 56 11,13,17,27,29,35,47,50,57 など
系統性・関連性	系統性のある指導ができるように配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●随所に他学年の保健の学習との関連をマークとともに示し、系統性のある指導ができるようにしている。 	34 19,21,23,41,45,46,47 56 9,14,46,73
	運動領域と保健領域の関連を図った指導ができるように配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●「体育の窓」を中心に運動領域の学習内容を積極的に取り上げ、運動と健康との関連について具体的な考えをもてるように配慮している。 	34 15,39 56 11,14,59,61
	カリキュラム・マネジメントに配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●随所に他教科（算数、理科、家庭、社会、道徳など）との関連をマークとともに示し、教科横断的な学習ができるようにしている。 	34 14,16,19,21,35,36,37,38,40 など 56 10,11,29,33,35,43,54,69,73
構成・分量・配列	すべての教師が指導しやすいように配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●3ステップのシンプルな学習過程で構成し、授業の流れがわかりやすく、安心して授業を行うことができるように配慮している。 ●学習活動は、「話し合おう」「考えよう」「調べよう」「やってみよう」の4つを設定し、活動の仕方を明確にしている。 	教科書全体
	学習内容の構成・分量は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> ●1時間2ページを基本構成とし、教材の分量が適量になるようにしている。また、1つ1つの学習の時間をしっかり保障し、余裕をもつて指導できるようにしている。 	教科書全体
	所定配当時間数に照らして、学習内容の配列は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> ●学習指導要領に示された配当授業時数内で学習指導要領の目標及び内容がもれなく指導できるよう、単元を配列し、教材を選定している。 ●不安や悩みへの対処としての「呼吸法」や「体ほくしの運動」に取り組む活動（実習）に1時間を配当している。また、2時間配当の「生活習慣病の予防」では、児童に身近な「むし歯や歯周病」から学習できるようにしている。 	教科書全体 56 16-17,56-57

○今日の課題への対応

項目	検討の観点	「新 小学校保健」の特色	該当箇所（学年、ページなど）
すべての児童が学びやすい教科書	特別支援教育に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の専門家の協力を得て、紙面の細部に至るまで検証を行い、すべての児童が支障なく学習できるように配慮している。 資料やイラストを多用して、視覚的にも理解できるように配慮している。 教科書バリアフリー法（障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律）の趣旨に基づいて、拡大教科書を発行する。 	
	ユニバーサルデザインに配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 文字のフォントは、視認性と可読性の高いユニバーサルデザインフォントを採用している。 色覚の個人差にかかわらず、すべての児童が支障なく学習できるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮して、色覚特性ごとの色の見え方の検証をしている。 	
	個人差や人権、共生への視点、多様性の尊重について配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 写真やイラストの登場人物は、男女の役割を固定したり、国籍や障害の有無などに基づく差別や偏見につながったりすることのないように配慮している。 体の成長や思春期の心の変化には、個人差があることを強調している。 「みんなちがって、みんないい」では、性についての感じ方にも個人差があること、多様性を尊重し様々な違いを認め合いながら、思いやりをもって協力していく大切さを理解できるように配慮している。 「仲間とのよりよい関係づくり」や「よりくらしやすい社会を目指して」では、様々な人々や自然との関わり方の視点から構成し、共生への理解が深まるように配慮している。 	教科書全体 34 28,31,33,34 34 37 34 47,48 56 73
国際化	表記・表現は児童の発達段階に照らして適切か。	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容を理解する前段階での不要なつまづきを防ぐために、単語や文節が行をまたがないように改行位置を工夫している（文節改行）。 学習当該学年以降に習う漢字に振り仮名を付けている。また、振り仮名は初出だけでなく対象となる漢字すべてに付けて、文章の読解の段階でつまづかないように配慮している。 振り仮名を付ける対象とならない漢字にも専門用語には振り仮名を付けている。 見出しや文章は簡潔かつ確にまとめ、発達段階に応じてやさしい表現としている。 重要な語句を太字にし、児童が理解しやすいようにしている。 	教科書全体
	オリンピック・パラリンピック教育について、適切に学習できるように配慮や工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「章とびら」では、アスリートの健康や安全に関する内容を対話形式で取り上げ、児童が学習内容に興味・関心をもって取り組めるように配慮している。 「人と人をつなぐ「しょうがい者スポーツ」の力」では、スポーツには障害の有無や年齢の違いを超えて人と人をつなぐ力があることを紹介している。 「スポーツが教えてくれたもの」では、アスリートの実体験を紹介し、スポーツをすることと心の発達との関係を児童が理解しやすいように配慮している。 	34 9,25 56 23 34 48 56 14
	持続可能な開発目標（SDGs）との関連に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「より暮らしやすい社会を目指して」では、SDGs（持続可能な開発目標）を掲載し、自然環境の悪化と健康・安全の問題を取り上げ、自分たちが自然環境を守るためにできることを紹介している。 	56 73
情報化社会への対応	教育のICT化への配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 1人1台の端末環境下でのタブレット学習をサポートするために、QRコードを随所に掲載し、学習に関連する様々なデジタルコンテンツを用意している。ウェブサイトで調べたり、動画などで詳しく学ぶことができるように工夫している。 <p>動画総数 25 本</p> <p>動画 34 10「けんこうなじょうたい」、15「1日の生活のリズム」、29「体の発育の仕方」、31「思春期にあられる体の変化」、32「変化の起こる仕組み」、35「骨の成長の仕方」、36「月経の仕組み」／56 9「心の発達の仕方」、10「人との関わり方の広がり」、13「心と体の関わり」、16「呼吸法」、17「筋肉をほぐす運動」、18「体の力をぬく運動」、31「内輪差」、48「感染の仕方」、53「予防接種とは?」、56「むし歯と歯周病」、58「心臓病や脳卒中の起こり方」、62「血流量の変化」、63「たばこのけむりの有害物質」、64「すぐに現れる飲酒の害」、67「一度乱用するとやめられない!」</p> <p>実験動画 34 18「手についた細菌」、19「下着のよごれ」、21「空気の流れ」</p>	
	情報活用と情報リテラシーへの配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各項目の最後に「ほけんクイズにトライ!」を設定し（全25か所）、タブレットなどを使い、楽しいクイズで学習を振り返ることができる。 教科書と同じ内容のデジタル教科書を発行することで、特別支援教育に対応し、ICT機器を活用できるようにしている。 	各項目の最終ページ
安全・防災教育	防災・安全教育の充実に向けた配慮や工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害から命を守る行動の仕方や、犯罪被害を防ぐための行動の仕方を取り上げ、防災・安全（防犯）について適切に学習できるように配慮している。 「ながらスマホ」が原因となる危険や事故の例では、自分が加害者となってけがを負わせる危険についても取り上げている。 ネットワーク犯罪を取り上げて、防止対策の具体的方法を紹介している。 	自然災害 34 46 / 56 42 ~ 43 犯罪被害 34 45 / 56 34 ~ 35 56 36 56 37
	現代の様々な健康課題などについて配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 急速に変化する現代社会の中で、健康課題として浮上しているテーマなどを数多く取り上げ、学びを広げ、深めることができるように配慮している。 <p>〈運動〉 34 15「運動と生活のリズム」、17「体を動かすチャンスはいっぱい」、38「運動と骨」、39「とんだり、はねたりする運動や遊びを楽しもう!」、42「こんな動きや運動にチャレンジしよう」、43「運動のしすぎに気をつけよう」／56 11「運動やスポーツの経験と心の発達」、17「体ほぐしの運動」、59「全身を使った運動」</p> <p>〈食育〉 34 16「早ね早起き朝ご飯①②」、28「やせすぎに注意しましょう!」、40「栄養バランスのよい給食」</p> <p>〈すいみん〉 34 41「すいみんの質」、43「体の成長を助ける成長ホルモン」</p> <p>〈ストレス〉 56 21「ストレスって何だろう?」</p> <p>〈悩みの相談〉 34 37「一人でなやんでいませんか? だれかに相談してみませんか?」／56 19「いろいろな相談窓口」</p> <p>〈自転車事故〉 56 31「安全な自転車の乗り方」</p> <p>〈けがの手当〉 56 39「いろいろなけがの手当」</p> <p>〈熱中症〉 56 40「熱中症の予防と手当」</p> <p>〈AED・人命救助〉 56 40「命を救うAED」、41「たおれた人に出会ったときの応急手当」</p> <p>〈防災〉 34 46「地震から身を守ろう」／56 42「自然災害から身を守る」</p> <p>〈防犯〉 34 45「安全に外遊びをするために」／56 34「犯罪被害の防止」</p> <p>〈感染症対策〉 34 19「手についた細菌などが体に入る仕組み」、22「手のあらい方」、23「空気の入れかえの仕方」／56 49「3つのせきエチケット」、52「病原体の感染を防ぐ体の仕組み」、53「予防接種とは?」</p>	
健康課題への対応	〈インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症〉 56 51「ウイルスの大きさ比べ」、「せきやくしゃみのしぶきはどこまで飛ぶ?」、54「新型コロナウイルス感染症の経験から学ぶ」		
	〈エイズ〉 56 55「エイズ」		
〈がん教育〉 56 61「がんはどんな病気?」、「がんを経験したサッカー選手」			
〈喫煙・飲酒〉 56 68「喫煙とインフルエンザ・がん」「喫煙や飲酒をさそわれたときの断り方」			
〈薬物乱用〉 56 66「薬物乱用の害」			
〈個人差〉 34 28,31,33,34「体の成長」本文／56 9「心の健康」本文			
〈共生・多様性〉 34 37「みんなちがって、みんないい」、47「仲間とのよりよい関係づくりのために」、48「よりくらしやすい社会を目指してー共に助け合って生きよう」／56 33「ユニバーサルデザイン」、73「より暮らしやすい社会を目指してー自然環境を大切にしよう」			
〈コミュニケーション〉 56 15「よりよい関係を築く言葉」、20「相談名人になろう!」			
〈情報化〉 34 17「スマートフォン・タブレットと生活のリズム」、22「スマートフォン・タブレットと目のけんこう」／56 36「危険な『ながらスマホ』」、37「インターネットによる犯罪被害を防ぐ」、69「知っている? スマホ・ゲーム依存」			
〈キャリア教育〉 34 23「学校でのみんなのけんこうを守る活動」／56 33「学校や地域での安全な環境づくり」、45「3病気の予防ー国境なき医師団」、70「保健所・保健センターの活動」、71「新型コロナウイルス感染症から人々を守る保健活動」			

ウェブサイト 10 点

34 22「正しい手洗い方法」、39「子供の体力向上」、45「『いかのおすし』で毎日安全」／56 18「こころもメンテしよう」、29「危険予測トレーニング」、43「こどもぼうさいランド」、57「テーマパーク 8020」、59「スマート・ライフ・プロジェクト」、62「最新たばこ情報」、67「薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」」

シミュレーション 2 本

34 27「のびた身長」
・タブレット上で数値を入力し、グラフの作成までを自動で行います。
56 24「危険の予測（学校・地域）」
・タブレット上で危険探しをゲーム感覚で取り組むことができます。

○用紙、印刷、造本、重量

項目	検討の観点	「新 小学校保健」の特色
用紙は書き込みしやすく、印刷は鮮明で、製本は長期間の使用に耐えられるか。		<ul style="list-style-type: none"> 印刷は全ページカラー印刷で、用紙は書き込みしやすく、環境にやさしいインキと再生紙を使用している。 製本は接着力に優れた糊を使用し、2年間の使用にも十分耐えうる堅牢な「あじろ綴じ」で、表面は強度を高め汚れを防ぐ加工をしている。
重量は児童の身体的負担に配慮されているか。		<ul style="list-style-type: none"> 軽量で耐久性に優れた用紙を使用しており、教科書の判型拡大やページ増に伴う重量の増加を抑えるように配慮している。